産業廃棄物処理計画書

2023年 5月 26日

広島市長

提出者

住所 広島市南区出島二丁目22番66号

氏名 中国菱光株式会社

代表取締役 三浦 征樹

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 082-256-0800

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	中国菱光株式会社 広島工場
事業場の所在地	広島市南区出島二丁目22番66号
計 画 期 間	2023年4月1日 ~ 2024年3月31日
当該事業場において現に行っ	っている事業に関する事項
①事 業 の 種 類	E-21 窯業・土石製品製造業
②事 業 の 規 模	2022年度出荷数量 63,447m3
③従 業 員 数	7人
④産業廃棄物の一連 の処理の工程	第2ン・良りエン産き場に接出 一

別紙1 (廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

動物のふん尿動物の死体ばいじん

合計

現状:前年度(2022 年度) 実績量 計画:今年度(2023 年度) 計画量

排出抑制に関する事項 自ら行う再生利用に関する事項 自ら行う中間処理に関する事項 自ら行う埋立処分等に関する事項 処理委託に関する事項 自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量 優良認定処理業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 自ら埋立処分又は海洋投入処分を 再生利用業者への 排出量 全処理委託量 収 を行う業者への処理委託量 行う産業廃棄物の量 処理委託量 現状 計画 産業廃棄物の種類 燃え殻 汚泥 1818 1818 3260 3260 1818 3260 廃油 廃酸 廃アルカリ 廃プラスチック類 紙くず 木くず 繊維くず 動植物性残さ 動物系固形不要物 ゴムくず 金属くず ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 14118 10256 7312 6240 6806 4016 4016 4725 鉱さい がれき類

6240

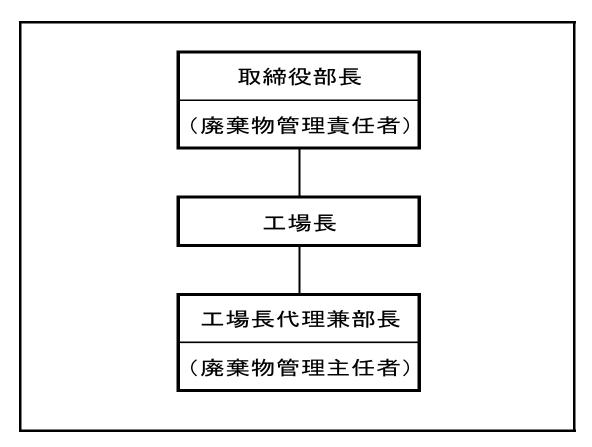
単位:トン/年

単位:トン/年

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物の具体的な名称を記入してください。

別紙2(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

1 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項(管理体制図等)



2 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	①残コンの発生量を抑制するための処理費有料化
(これまでに実施した取組)	②残コン・戻りコンでのコンクリートブロックの製造販売
②計画	①残コンの発生量を抑制するための処理費有料化
(今後実施する予定の取組)	②残コン・戻りコンでのコンクリートブロックの製造販売

3 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	発生物を粒度別に選別し、コンクリートくず、汚泥、
(分別している産業廃棄物の	上澄水に分別している。分別に際しては、機械化による
種類及び分別に関する取組)	効率化を図っている。
②計画 (今後、分別する予定の産業廃 棄物の種類及び分別に関する取 組)	従来埋め立て処分されていたコンクリートくずの一部を 汚泥化し、建築資材としてリサイクルする。

4 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状 (これまでに実施した取組)	
②計画 (今後実施する予定の取組)	

5 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状 (これまでに実施した取組)	コンクリート排水(プラントおよび生コン車洗浄時の排水)を 分級・脱水し、濾液を上澄水として、生コンの練り水として 使用。
②計画 (今後実施する予定の取組)	

6 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 ①現状 (これまでに実施した取組) ②計画 (今後実施する予定の取組) 7 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 ①現状 (これまでに実施した取組) ②計画 (今後実施する予定の取組)